

式と計算の きまり () の ある 式

4年生

2学期

前期おわり～後期

なまえ _____

おぼえよう

計算は ふつう ^{ひだり}左から ^{さき}じゅんに します。 $20 - 8 - 5 \rightarrow 12 - 5 \rightarrow 7$

() が あれば () の ^{なか}中を ^{さき}先に。 $\times \div$ は $+$ $-$ より ^{さき}先に。

例 $8 + 4 \times 5 \cdots \times$ が ^{さき}先 $\rightarrow 8 + 20 \rightarrow 28$

例 $(8 + 4) \times 5 \cdots ()$ が ^{さき}先 $\rightarrow 12 \times 5 \rightarrow 60$

() の ある 式を 計算 しましょう。

① $(88 + 13) \times 9 =$ $=$

② $(72 - 14) \times 7 =$ $=$

③ $6 \times (52 + 59) =$ $=$

④ $200 - (79 + 77) =$ $=$

⑤ $(11 + 34) \div 5 =$ $=$

⑥ $70 - (84 - 49) =$ $=$

⑦ $(30 + 75) \times 4 =$ $=$



まなびパレット

© SignCascade UD signcascade-ud.jp/p/#S4MSK01-A

めやす:10ぶん
[S4MSK01-A]

▶ このプリントのページ／こたえ

